

船橋非常通信連絡会ニュース

第66号

2014 June

☆ オンエア・ミーティング 432.76 MHz 混信なら down QSY

毎土曜 22:00～ 毎日曜 10:00～ 毎第2 第4 日曜 144.76 MHz

☆ ロールコール 432.76 MHz 毎月第1 日曜 10:00～

J J I Y N A HP <http://www.jarl.com/jilyna/>

第38回 定期総会報告

第38回定期総会は、平成26年4月20日(日)船橋市役所本庁舎大会議室にて連絡会会員32名、クラブ員名3名の出席者で開催されました。(欠席者27名)

J A 1 T R M山本さんの開会のことばに続き、大沢危機管理課長の挨拶と事務局員の紹介がありました。

大沢危機管理課長挨拶

皆様方には、総合防災訓練及び防災フェアにおきまして多大なる御協力を頂きまして心から感謝しております。

阪神淡路大震災や東日本大震災の経験から、災害の対応については行政の力だけでは全てが出来るわけでは無いということを感じているところです。皆様方のスキルを公の行う災害対応に御協力して頂くということは、非常通信連絡会の皆様方の活動は郷土への活動の御協力と言うことで非常に感謝しております。

今後も、船橋市で行う災害対策に御協力を頂くと共に、皆様方のご活躍をよろしく申し上げます。



大沢危機管理課長挨拶

事務局員紹介

大沢危機管理課長より、防災室が危機管理課と合体して防災室が無くなったとの説明があり、(写真左から)矢島課長補佐、吉田副主幹、連絡会事務局担当として小林主査、武井主事、萩森主事の3名が紹介されました。



説田会長挨拶

初めに、7 L 1 T T H島村さんが急逝されました。謹んでご冥福を祈ります。

＝全員で黙とう後から会長の挨拶＝

当会は昭和52年10月発足から37年間、幸いにも船橋市では大きな災害や、地震はありませんでした。東京湾あるいは、首都圏直下型地震も想定されていますが、我々も心を引き締めて初心に戻り、会の規約を確認して(ホームページに掲載されています)内容を理解し、有事の際には非常通信連絡会として機能出来るように各自のトランシーバー等の機器の整備をお願いします。

災害はいつ来ても不思議ではありませんので皆様方のご協力をよろしくお願いします。

議事進行 JA1WHD 稲村さんを議長に選出し進行に入る

■船橋市アマチュア無線非常通信連絡会 定期総会議事

第1号議案 平成25年度事業報告及び平成26年度事業計画

・船橋市総合防災訓練報告

8月4日飯山満公民館にて説明会を実施しました。26局の参加と危機管理課から3名の出席でした。

当日の訓練は8月25日に実施。市ではPHSの通信訓練のためMCAを使った通信訓練は無かったため、連絡会では各地域ごとの避難所間の通信訓練に変更しました。参加局は31局でした。

・防災フェア「ふなばし」参加報告

1月25日中央公民館にて朝8時に集合してアンテナと機材の設置後、JJ1YNAの機器を使って公開運用を実施。途中で、松戸船橋市長と安藤危機管理鑑との記念撮影をしました。参加局は16局でした。

平成26年度事業計画

総合防災訓練は8月31日の予定ですが、本年度から従来通りのMCA訓練に戻りますので、連絡会としてもそれに見合った内容として、より良い形で出来るようにしたいので予定を空けておいて下さい。

行事担当 JH1MQC 高城

機関紙報告

連絡会ニュースは第62号から第65号まで4回発行しました。

第62号—37回定期総会報告と移動運用報告

第63号—防災訓練報告

第64号—移動運用報告と製作講習会報告及びJA2SWH 佐竹さんのスリランカからのオンエア報告

第65号—防災フェア参加報告と千葉ハムの集い雑感

お礼としまして、ニュース用の写真提供について7L1TTH島村さんから御協力を得まして感謝いたしますと共に、この場で改めて島村様のご冥福をお祈りします。

その他として、ニュース編集から原稿確認、発行、発送まで最低3週間は要しますので原稿はなるべく早めに届けてもらおうと助かります。

事業計画

例年通り、年4回のペースで発行します、

内容がマンネリ化していますので、皆様の活動報告等ありましたら遠慮無く広報宛ご連絡下さい。

広報担当 JS1IWA 吉野

役員変更について説田会長より説明

7L1TTH島村さんが亡くなり、オンエア・ミーティング担当は小池さん1人となり、負担が大きいのでJA2SWH 佐竹さんに幹事をお願いしたいのでご承認願いたい。→拍手により承認される。

質疑応答

市役所前に海拔0.9mと表示があるがその意味は何か？

大沢危機管理課長より回答：海拔（潮の干満の平均値）を基準として0.9mの位置ということです。

市の沿岸部には防潮堤（5m程度）や水門があるので内陸部には水が入らないようになっています。

第2号議案

災害通信マニュアルの改定について説田会長より説明

先日まで島村さんを中心に検討中であり、未だまとまっていない。申し訳ないがもう少し議論して総合防災訓練までには間に合わせるので延期することについてご承認をお願いしたい。

→拍手を持って承認される

以上で議事は終了し、拍手多数にて議事のすべてが承認されました。

記念撮影のあと引き続き連動して船橋市アマチュア無線クラブ定期総会に入りました。



第38期 定期総会 記念撮影

船橋市アマチュア無線クラブ 定期総会議事

第1号議案 平成25年度事業報告及び平成26年度事業計画

■ オンエア・ミーティング

集計中に7L1TTH島村さんがサイレントキーとされましたので、纏めることが出来ませんでした。よって、私が担当した記録から報告しますのでご了承願います。

ミーティング集計 144MHz 7回、430MHz 31回、合計38回開催で35名の参加でした。参加者のベスト10は次の通りです。

順位	10	9	8	7	6
call	JA1TRM	JJ1GRK	JS1GXN JA1WHD	7L4WHI JL1CML JH1RFU	JA2SWH
参加回数	15	17	21	22	23

順位	5	4	3	2	1
call	JA6AZE	JG1BXA	JA7THE	JG1KLK	JH1EKM
参加回数	24	26	29	31	32

オンエア・ミーティング担当 JG1DVY 小池

■ 移動運用報告と計画

25年度は2回実施しました。1回目は6月2日に参集訓練を船橋市運動公園にて実施。2回目は10月20日の大雨の中、通常の移動運用とバーベキューを三番瀬海浜公園にて実施しました。参集訓練は、非常時を想定して各自のハンディ機と簡易的な機材やアンテナを持ち寄り、日曜日のオンエア・ミーティングへ参加すると言う内容で実施しました。オンエア・ミーティング終了後には、7L1TTH島村さんが参加されて、アイボールミーティングを行い最終的には20局の参加でした。

移動運用は小雨の中で決行しましたが、アンテナ設置時には本降りとなり、運用中にはかなり水溜まりが出来てしまいました。結果的には悪天候の中でも活動が出来る貴重な移動運用訓練となりました。交信局数は、HFの7MHz帯で12局・UHFの430MHz帯で28局との交信記録がありました。また、千葉コンテストでは3位の記録となりました。

バーベキューでは、焼き肉、焼き鳥、焼きそばとふんだんに焼き、最後は鍋まで作り満腹状態でした。26年度の移動運用は、海浜公園の運用方法に変更があり開催が難しい状況となっております。これから改めて場所探しから始めることとなります。時期的には可能な限り、台風シーズン前までには実施したいと考えています。決定しだいオンエア・ミーティングやBBSでの広報が出来るよう検討しておりますので、ご承知くださるようお願いいたします。

移動運用担当 JA1WHD 稲村

■ 技術講習会

昨年度は、UHF用ダミーロード（水冷でも使える）の製作講習会を行いまして12名の参加者でした。細かいチップ抵抗の扱いで、皆さん苦勞されていましたが、全員が完成することができました。熱に弱いチップ部品と、金属部品との半田付けの練習となったと思います。

本年度の計画は未だ決めていません。やりたいこと、作ってみたいこと、知りたいことがあればご一報下されば対応します。あるいは、こんなテーマで話してみたいお方がいらっしゃればご連絡下さい。実施時期としては秋に1回と、可能であればもう1回出来れば良いと思います。

技術講習会担当 JJ1GRK 高木

■ クラブ局管理

JARL 会員継続手続と総合通信局に JJ1YNA 理事と構成員の変更届けをしました。

クラブ局管理担当 JA1XQC 岩橋

■ ホームページ管理

1. JJ1YNA ホームページの概要

クラブのホームページは、平成 21 年 4 月 2 日より前運用者より移管されています。

サーバーは、ニフティ株式会社運用の LaCoocan（ラクーカン）を利用しています。

平成 26 年 4 月 2 日より 5 回目の契約更新により運用を継続しております。

レンタルサーバ容量は 2GB で、現在の使用容量は、300MB 弱となっております。

2. 平成 25 年度事業報告

前年度に引き続き、情報更新を主とした運用で推移し、情報更新については、各担当役員からの要請により実施しました。

行事の報告、会員情報、連絡会ニュースなど広報担当からの情報が主体となりました。

会員相互のコミュニケーションの方法として、BBS を開設（復活）いたしました。

無料のため広告が出ますが、ご了承下さい。

3. 平成 26 年度事業計画

① ホームページリニューアルを進めてまいります。

本年度も継続とさせていただきます。シヤックの写真など楽しめる内容の画像をお送り頂ければ掲載しますのでよろしくお願ひします。

レンタルサーバーの容量に余裕がありますので、連絡会ニュース、各種資料などの保存に利用します。また、連絡会ニュースについては広報担当より創刊号からのデータを受け取りましたので過去分を全て掲載しますので今しばらくお待ち下さい。

昨年度開設の BBS での会員相互のコミュニケーションも順調に利用されていることから、さらに連絡会の広報などの手段としてブログ、Facebook など SNS の利用方法も継続して検討してまいります。

② 各行事と連動した運用

防災訓練、防災フェア、移動運用、コンテスト参加など各行事の進捗状況などをリアルタイムでネット上でも確認できるような運用を進めます。

これは、実際の非常通信の実績などから無線交信のみならず文字情報、画像情報下、非常時に有効であることが報告されていることから、実施方法などの詳細についても検討を行います。

ホームページ担当 JA1TRM 山本

第2号議案 平成25年度会計報告及び平成26年度予算

25年度の支出は、JARL年会費と払い込み手数料、収入は寄付金と受け取り利子のみで繰越金 ¥181,305となりました。

26年度予算案として予想される支出は、JARL年会費と払い込み手数料で残金 ¥170,400 の予想です。収入源が限られていますので、皆様のご寄付があれば大変有り難いです。

会計担当 JH1TVY 高橋

その他の議案について説田会長より説明

① のぼり旗について

移動運用先で、無線運用を他人に理解してもらえらるための表示用としてJJ1YNAのコールサインを入れたのぼり旗を作りたいので皆様のご賛同を得たい。費用としては、5~6千円程度です。

② 役員の見直しについて

- ・島村さんが、急逝されたことからオンエアー・ミーティング担当を3人体制としたい。
JG1DVY 小池さん、JA2SWH 佐竹さん、JH1GEN 高間さん (移動運用兼任)
 - ・移動運用 JA1WHD 稲村さん、JA7THE 遠藤さん、JH1GEN 高間さん
 - ・技術講習会を技術指導と改めて、製作や判らないことなどの相談や質問を含めた内容としたい。
 - ・ホームページ JA1TRM 山本さん、JF1XPH 矢野さん、JA7THE 遠藤さん
 - ・名簿管理としてJA1WHD 稲村さん、規約や規定集の整理としてJF1XPH 矢野さん
- 以上で議事は終了し、拍手多数にて議事のすべてが承認されました。

事務局からのお知らせ

■免許状の更新等について (平成26年5月16日現在)

免許の有効期限が切れている局

- ・JN1MSM 成島 様 ・7L3UQW 松尾 様

半年以内に有効期限が切れる局

- ・JL1MFN 宍倉 様 ・JA2SWH 佐竹 様 ・JG1GYF 坂入 様
- ・7N4DTR 武田 様 ・JA1WHD 稲村 様 ・JA1VFL 酒井 様

免許の確認ができない局

- ・7M4NBV 渡辺 様

○免許の更新について忘れずに手続きをお願いいたします。

また、局免許を更新された際は、新免許状の写しを事務局宛てに必ず送付してください。写しをもって更新の確認いたします。

事務局担当 危機管理課 武井

編集後記

定期総会の議事を2時間の記録から纏めましたが、歳のせいか、聞き耳も悪なり手間隙かけないことができなくなりました。とりあえず、完成したのでこれで解放されます。

総会写真集



発行 船橋市アマチュア無線非常通信連絡会 船橋市アマチュア無線クラブ 担当 JS1IWA

市原市からみんなでALL JAコンテストに参戦しました

JL1CML 木村 昭一 JA7THE 遠藤 和彦
JG1KLLK 田中 大輔 JA2SWH 佐竹 康雄

2014年4月26、27日に開催されたALL JAコンテストに有志4人(JL1CML、JA7THE JG1KLLK、JA2SWH)で市原市に移動して参加しました。

4月5日、JA7THE、JA2SWH2局でコンテスト運用に適した場所は無いかと事前調査にでかけたのが市原市の大福山近辺です。市原市の調査に出かけたこの近辺は、時期的にはあちこちに菜の花や水仙が咲き乱れ、桜の花も満開。この花の横を鉄道ファンでなくても見てみたい、乗ってみたい話題のローカル線小湊鉄道が走っており風光明媚な地域です。

花咲き乱れる郷から約20分山道を登ると山頂に到着。ここは360度見渡せ、鶯の啼く声が聴ける素晴らしいロケーションです。是非ここからコンテストに参加しようと決めて帰宅しました。

OAMで参加希望の有志を募ったところ、JL1CML、JG1KLLKの2局から参加表明があり、4局でコンテストに参加することになりました。JL1CML木村さんの故郷と言うこともあり、木村さんからはコンテスト参加に最適なロケーションを紹介していただき、当日はそこから参加することとなりました。



桜の花の横を通過する小湊鉄道



人口の光が無く夜になると星が綺麗

4月26日(土)の昼に船橋出発。市原市のスーパーマーケットに集合して、3食分の食料、水、間食等を買出し後、コンテストスポットに赴き21時からのコンテストの準備を開始しました。

アンテナ準備、PC用のコンテストログ(CtestWin)のインストール等々を行い20:40過ぎるころからコンテスト用周波数確保のQSOに入りました。

21時JSTコンテスト開始。JG1KLLKは7MHz CW、JL1CMLは50MHz SSB、JA2SWHは21MHz Mixに参戦。JA7THEは参加局のサポートを担当。



大福山山頂とその付近の眺望



コンテスト参加中のJA2SWH

ロケーションが高いこともあり開始からしばらくはパイルアップが続き、1分間60局のハイペースでのQSOが続きました。さすがに早朝3時頃になるとQSO相手も少なくなり、リフレッシュのため夜空を眺めに出かけました。空を見上げると満天の星が見え、コンテスト疲れが一掃されました。

このロケーションは移動運用だけでなく天体観測にもVY FBです。

翌日、JA1WHD、7K3XGVが陣中見舞いに駆け付けてくれてコンテストと同時にグラウンドでのラグチュウにも花が咲きました。また、土曜22時と日曜10時のOAMも忘れず現地からチェックインしました。

今回のコンテストでは、JL1CMLが50MHzのGWで石川県までQSOでき、3エリアも57程度で安定して入感していました。

7MHz CWでJG1KLGは徹夜でコンテストに集中し、これまでの1日のQSO数を大きく更新し170局余とQSOしました。JA2SWHは21MHz Mixで120局余とQSOできました。

コンテストは21時まで続きますが、暗くなると機材の撤収も難しくなること、狭い山道を安全に走行すること等を考え15時で撤収に掛かりました。

最後に参加者全員で記念撮影し、木村さんの実家で採れた筍と蕨をお土産にいただき船橋への帰路につきました。筍は美味しかったです。コンテストは楽しかったです。

機会があれば、またみんなで移動運用やコンテストに参加したいと思います。

移動時にモービルの誘導等でサポートしていただいたみなさんありがとうございました。

参加したメンバー

後列左から7K3XGV, JL1CML, JA1WHD, JG1KLG

前列左からJA7THE, JA2SWH

